

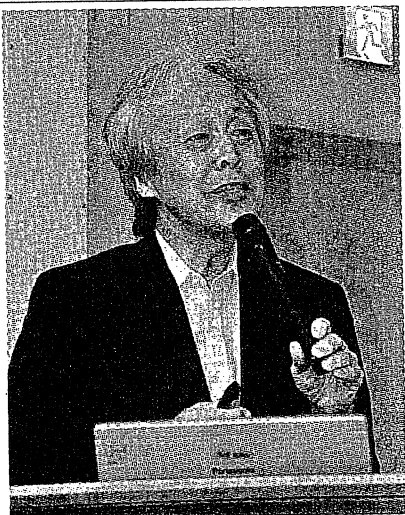
# 大学自ら情報収集を

## 東大のCOI戦略紹介

大会  
大演  
弘講

弘前大学と県、民間企業が連携して脳卒中や認知症の早期予兆発見、予防法の開発に取り組むプロジェクトの研究拠点「COI拠点研究推進機構」事業の一つとして、同大は24日、同大大学院医学研究科で第4回弘大COI特別講演会を開いた。

三菱化学テクノリサーチ特別顧問で東京大学COI拠点機構長の池浦富久さんと、テルモ理事で同拠点副機構長の野尻知里さんが講師を務め、「東京大学のCOI戦略」若者と共存共栄する持続可能な健康長寿社会の実現」と題して講演した。池浦さんは「市場は



変化するもの。それに備え、ヘルスケアのマーケットがどう変化しているのか先取りするなど大学が自ら情報を

取っていくことが重要」と語った。半期に1回のペースで連携企業や大学の事業進捗状況を確認し

東京大学のCOI事業について紹介する池浦さん

.....  
ていることなどを紹介。東大のCOI事業で、認知症の新たな治療や超音波を駆使した新医療事業で成果が生まれる可能性があることも説明した。

(成田真矢)